

映像802会報

2018年
1月号
2018年
1月14日

BGMに作品を重ねて 浮貝カツ子

「この曲、素敵な曲ね」と言われたのは初めて作品を作った「沖繩の旅」のBGMです。サラ・ブライトマンの「タイム・トゥ・セイ・グッバイ」。このCDは音楽好きな友人から誕生日にプレゼントされたもので、全曲、素敵な曲ばかりで、一日中聞いていた記憶を思い出します。その後、「眠らない街」ラスベガスのベラージオの噴水にもBGMとして使いました。作品を作るには欠かせない大切なもの。場面を盛り上げるBGMは作品に深みを出し、より魅力的にしてくれます。素材不足の私にはBGMが「命」と言っても過言ではありません。今は著作権の問題もあり、自由に使うことが厳しい現実です。作品を作るたびに、どのBGMが合うか、考えてしま

「こんなこと、あんなこと

「この曲、素敵な曲ね」と言われたのは初めて作品を作った「沖繩の旅」のBGMです。サラ・ブライトマンの「タイム・トゥ・セイ・グッバイ」。このCDは音楽好きな友人から誕生日にプレゼントされたもので、全曲、素敵な曲ばかりで、一日中聞いていた記憶を思い出します。その後、「眠らない街」ラスベガスのベラージオの噴水にもBGMとして使いました。作品を作るには欠かせない大切なもの。場面を盛り上げるBGMは作品に深みを出し、より魅力的にしてくれます。素材不足の私にはBGMが「命」と言っても過言ではありません。今は著作権の問題もあり、自由に使うことが厳しい現実です。作品を作るたびに、どのBGMが合うか、考えてしま



サラブライトマン

一月例会報告

★開催日時

一月十四日(日)

★場所

北野市民センター

会議室1

十三時～十四時 総会

十四時～十七時 三十分 例会

例会

★上映作品 十九本
★参加人数 三十四名

総会 三十四名
例会 三十六名

※総会は議長に飯塚会員が選任され、二〇一七年度の活動報告、決算報告の後、二〇一八年度活動方針及び予算案が審議され全員一致で承認されました。



議長の飯塚会員：中央



司会の木下会員



例会の様子



新年会の様子

トピックス

※十二月二十二日ビデオサロンのインタビューを受けました

詳細後述

※昨年ビデオエスタで上映しました浮貝会員の作品「猫新聞に愛を紡いで」が平成二十九年春日部市ビデオフェスティバルで春日部市文化連合会会長賞を受賞されました

今後の例会予定

★二月十一日(日)

北野市民センター7F

会議室1

十時～十二時

勉強会

「ナレーションについて」原稿の作り方と実技について学びます

講師 小野会員

十二時三十分～十七時

例会

★三月十一日(日)

北野市民センター7F

会議室1

十時～十二時

勉強会

「優れた作品を基にして、考え方、構成、及び編集」について学びます

講師 小野会員

十二時三十分～十七時

例会

No	お名前・作品名(副題など) 作品時間・機材など	作品概要 (100字以内)	意見を聞きたい箇所 (50字以内)
		苦心した箇所 (50字以内)	こだわり、見所 (50字以内)
1	高橋一郎 「秋の奥多摩」 5分00秒 JVC	天気が良かったので奥多摩湖へ行ってきました。鳩ノ巣溪谷、白丸ダム、奥多摩湖へ行き、紅葉を撮影しました。	撮影した紅葉がそれほどきれいでないのはどうしてでしょうか。
2	矢島益子 「ミズスマシの住む池」 4分35秒 SONY HDR-CX630	2017年10月 会の一泊撮影会の折のひとつです。ミズスマシが見えなかったら想像してください。	
3	大島錬三 「由木の里 下柚木・御嶽 神社の祭り」 7分26秒 SONY HANDYCAM XAVC S FOR-AX55	昔は鎮守様の祭りとしてにぎわっていましたが、年ごとに参加者が少なくなってきました。それでも神社関係者がいろいろと頑張っている様子をお伝えいたします。	由木地域の神社は、多摩丘陵の尾根頂上に位置することが多く、余り体力のない年寄りや子どもたちには敬遠されています。
4	浮貝カツ子 「冬のあしおと」 3分00秒 SONY HDR-PJ760V	撮影旅行の一部「赤城自然園」の作品です。	
5	坂本克己 「帰らざる日々」 8分58秒 SONY HDR-CX180	平成26年9月、今は無き寝台特急「あけぼの」に乗って、津軽鉄道・五能線沿線の旅に出ました。そして、そこで若い頃の旅の思い出が甦ってきました。平成26年撮影のリメイク版です。	
6	真田玲子 「秋もよう」 5分00秒 Panasonic DMC-GH3	奥多摩の秋景色です。	
7	小野 進 「大雪山 旭岳へ暑さ のが 逃れしよう！」 5分12秒	今年7月、北海道へ旅した際の記録。7月上旬の旭川地方は猛烈な暑さ。熱中症の症状に悩ませられながら、兎に角、暑さから逃れる為に大雪山へ。その場凌ぎの撮影がバレバレ。	
8	木下里美 「二人旅」城ヶ島公園 3分30秒 SONY デジタルHD ビデオカメラレコーダー	昨年6月に娘と二人で神奈川県三浦半島に有ります城ヶ島公園に行ってきました。時期はずれだったのでしょいか だーれもおらず貸切状態のんびりと島の周りを撮ってみました。	行ってしまったの思い出作品。
9	小林節子 「水鏡の中の紅葉」 4分43秒 SONY-PJ670	テレビで池に映る紅葉がすばらしいのを見ましたので撮影に行きました。	暗い中での撮影で注意することがありましたら教えてください。
		三脚禁止でした。 夜の撮影はむずかしいと思いました。	

10	池田治郎 「九品仏浄真寺」 6分20秒 SONY AX55	浄真寺は東急東横線の九品仏駅の間近にあります。12月初め、紅葉を目的に2日間通いました。保山耕一の「奈良時の雫」のような映像を狙ったのですが、なかなか思うようにはいきませんでした。 三脚を使わず一脚と座布団でカメラを固定してみましたが、座布団は思いのほか効果がありました。	
11	佐野元子 「お餅つき大会の記録」 2分33秒 Panasonic FULL HD HC-W580M	私の住んでいるマンションでは毎年恒例の”お餅つき大会”がおこなわれます。今回はそれを記憶しようと張り切って撮影を開始したのですが、お餅が何種類ものお餅が出来上がった頃から撮影がおろそかになり、食べる人になってしまい反省しきりです。	
12	初谷信太郎 「私のゆく年くる年」 (2017～2018) 4分18秒 Nikon D5500	半年間撮りためたものをまとめてみました。背景の微妙な変化がお解りいただけるでしょうか。 私が見つけたライフワークの車両撮影データをどのように編集するかで迷いましたが、お正月バージョンとしてつなげてみました。	
13	辻 升人 「榛名貫太郎と弥助」 5分35秒 SONY SR-12	撮影旅行の続き 特にありません	特にありません ナレーション
14	喜多村洋子 「みどりの丘の花絵巻」 はちおうじ2017 2分30秒 Panasonic	八王子市制100周年記念事業として行われた「はちおうじフェア」の様々なイベントの中からメイン会場の富士森公園の草花を中心に撮影したものです。イベントの全容がわかるものではありませんので、よろしくお願ひします。 並べる順序や、タイトルのフォントや色使いが難しいです	花にこだわりました。ズームが難しいです。
15	飯塚 博 「五重塔」 3分22秒 SONY	仕事先の近くで出会った五重塔。一人静かに立っているのが印象的だった。 デジカメで三脚なし。ズームができず、パンやティルトもできなかつた。高い塔を撮るのに苦労した。	
16	中里 巖 「元日登山」 5分00秒 Sony DSC-WX350	年初の登山は地元の高尾山に決め出かけました。天気が良かったのでビューポイントのもみじ台まで足を延ばし富士の眺望を楽しみました。 三脚を持たず、デジカメでの初めての撮影でカメラブレが生じています。	
17	小松令子 「電車大好き！ 謡汰撮影に挑戦！」 11分22秒 Canon SZ710	小さい時から電車が大好きな孫と初めて一緒に撮影に挑戦しました。初谷さんの小仏のビデオを見て喜んだ様子を見て撮影場所から実際に見せたいと思ったのがきっかけです。	

		今まで花のような動きの少ないものの撮影が多かったので一回のチャンスでよい映像を撮るのは難しいです。何台もカメラを設定して撮影している人を見ました、参考になりました。	
18	清水英毅 「パステル ^{がてん} 画展」 9分30秒 Panasonic HC-X920M	JR 横浜線片倉駅北口前 Café こすもすで「城所幸子作家のパステル画展」を開催しました。撮影は、11/26 作品搬入で城所ご夫婦で飾り付けの展示、11/28 展示会場でコーヒーカップをパステルで描いている情景、12/23 3名のインタビューを撮りました。 会場は、パン作り作業をしている方がいたので画面に入れないようにするのに苦労しました。	
19	高橋 陽 「青 ^{あおい} 池」 2分10秒 Sony GW77 GoPro4	昨年9月に友人夫婦に誘われて北海道に旅行した時、小さな池を訪れました。その池は青い色をしていました。	

ビデオサロン誌のインタビューを受けました。

12月21日にビデオサロン誌編集部の池田さんから、映像802としてインタビューを受けました。2018年2月号特集「写真からビデオへ・・・」に関する内容とのことで、勉強会（第3木曜教室）の会場に来て頂きました。最近入会の会員で入会前には写真しかやっていたいなかった会員を中心に取材に応じてもらいました。

2月号の記事が楽しみです。



ビデオサロン2月号は1月20日発売です。
ビデオSALON
次号予告
本体1,200円(税込1,296円)

2月号

**ビデオ制作再入門
特集シリーズ始動。**

【第1集】
写真からビデオへ——
今こそ本格的動画を始めよう!

【特集】
モニターキャリブレーション入門

※内容は変更になることがあり

ディテールの工程を取材して、
るのですが、方法や考え方
った感じで、とてもおもしろ
りタカザワさんの記事も
360度VR動画制作の
めたMOOKも1月下旬
能が決まりました
します。(続原
月号を作る時
します。年々、
2017年は
もつが楽に
個人的にはあ

